

(宛名ラベル)

介護予防・日常生活圏域二一ズ調査
【調査票】

- 調査票を記入する際は、各項目で該当する数字に○をつけてください。
- 調査票記入後は、同封の返信用封筒に入れて、1月〇〇日（〇）までに投函をお願いいたします。

記入日	令和	年	月	日
調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。				
1. あて名のご本人が記入				
2. ご家族が記入 (あて名のご本人からみた続柄)				
3. その他				

青梅市

【問い合わせ先】青梅市役所 介護保険課 介護保険管理係

電話番号0428-22-1111 (内線2121)

ご協力をお願い

皆様には、日ごろから青梅市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。
とうございます。

さて、介護保険制度がスタートしてから19年が経ち、来年度は、3年に一度の高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の見直しが行われます。

これに当たり、青梅市では、介護保険も含め高齢者福祉施策のより一層の充実を図るため、アンケート調査を実施することといたしました。

ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和元年12月

青梅市長 浜 中 啓 一

個人情報の取り扱いについて

個人情報の保護および活用目的は以下のとおりですので、ご確認ください。

なお、本調査票のご返送をもちまして、下記にご同意いただいたものと見なさせていただきます。

【個人情報の保護および活用目的について】

- この調査は、効果的な介護予防政策の立案と効果評価のために行うものです。本調査で得られた情報につきましては、市町村による介護保険事業計画策定の目的以外には利用いたしません。また当該情報については、市町村内で適切に管理いたします。
- ただし、介護保険事業計画策定時に本調査で得られたデータを活用するにあたり、厚生労働省の管理する市町村外のデータベース内に情報を登録し、必要に応じて集計・分析することがあります。

(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

1. 大変苦しい 2. やや苦しい 3. ふつう
4. ややゆとりがある 5. 大変ゆとりがある

(4) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか

1. 持家（一戸建て） 2. 持家（集合住宅）
3. こうえいちんたいじゅうたく 公営賃貸住宅 4. みんかんちんたいじゅうたく 民間賃貸住宅（一戸建て）
5. みんかんちんたいじゅうたく 民間賃貸住宅（集合住宅） 6. 借家
7. その他

問2 からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

(3) 15分位続けて歩いていますか

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか

1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない

(5) 転倒に対する不安は大きいですか

1. とても不安である 2. やや不安である 3. あまり不安でない 4. 不安でない

(6) 週に1回以上は外出していますか

1. ほとんど外出しない 2. 週1回 3. 週2~4回 4. 週5回以上

(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか

1. とても減っている 2. 減っている
3. あまり減っていない 4. 減っていない

(8) 外出を控えていますか

1. はい 2. いいえ

【(8)で「1. はい」(外出を控えている)の方のみ】

①外出を控えている理由は、次のどれですか (いくつでも)

1. 病気 2. 障害 (脳卒中^{しょうがい のうそっちゅう}の後遺症^{こういしょう}など)
3. 足腰などの痛み 4. トイレの心配 (失禁など)
5. 耳の障害 (聞こえの問題など) 6. 目の障害
7. 外での楽しみがない 8. 経済的に出られない
9. 交通手段がない 10. その他 ()

(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか

1. はい

2. いいえ

(4) バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）

1. できるし、している

2. できるけどしていない

3. できない

(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか

1. できるし、している

2. できるけどしていない

3. できない

(6) 自分で食事の用意をしていますか

1. できるし、している

2. できるけどしていない

3. できない

(7) 自分で請求書の支払いをしていますか

1. できるし、している

2. できるけどしていない

3. できない

(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか

1. できるし、している

2. できるけどしていない

3. できない

(9) 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか

1. はい

2. いいえ

(10) 新聞を読んでいますか

1. はい

2. いいえ

(11) 本や雑誌を読んでいますか

1. はい

2. いいえ

問5 地域での活動について

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか
 ※① - ⑧それぞれに回答してください

	週4回 以上	週2 ~3回	週1回	月1 ~3回	年に 数回	参加して いない
① ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
② スポーツ関係のグループやクラブ	1	2	3	4	5	6
③ 趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
④ 学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
⑤ 健康体操教室、介護予防自主グループなど、介護予防のための通いの場	1	2	3	4	5	6
⑥ 高齢者クラブ	1	2	3	4	5	6
⑦ 自治会	1	2	3	4	5	6
⑧ 収入のある仕事	1	2	3	4	5	6

(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか

1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している

(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか

1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している

問6**たすけあいについて**

あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします

(1) あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（いくつでも）

-
- | | | |
|----------------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他（ ） | 8. そのような人はいない | |

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（いくつでも）

-
- | | | |
|----------------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他（ ） | 8. そのような人はいない | |

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）

-
- | | | |
|----------------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他（ ） | 8. そのような人はいない | |

(4) 反対に、看病や世話をしてあげる人（いくつでも）

-
- | | | |
|----------------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他（ ） | 8. そのような人はいない | |

(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください
(いくつでも)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. 自治会・高齢者クラブ | 2. 社会福祉協議会・民生委員 |
| 3. ケアマネジャー | 4. 医師・歯科医師・看護師 |
| 5. 地域包括支援センター・市役所 | 6. その他 |
| 7. そのような人はいない | |

(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 毎日ある | 2. 週に何度かある | 3. 月に何度かある |
| 4. 年に何度かある | 5. ほとんどない | |

(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。
同じ人には何度会っても1人と数えることとします。

- | | | |
|-------------|----------|---------|
| 1. 0人 (いない) | 2. 1～2人 | 3. 3～5人 |
| 4. 6～9人 | 5. 10人以上 | |

(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(いくつでも)

- | | | |
|-------------------|---------------|------------|
| 1. 近所・同じ地域の人 | 2. 幼なじみ | 3. 学生時代の友人 |
| 4. 仕事での同僚・元同僚 | 5. 趣味や関心が同じ友人 | |
| 6. ボランティア等の活動での友人 | | |
| 7. その他 | 8. いない | |

問7 健康について

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか

1. とてもよい 2. まあよい 3. あまりよくない 4. よくない

(2) あなたは、現在どの程度幸せですか
（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください）

とても不幸										とても幸せ
0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点

(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか

1. はい 2. いいえ

(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか

1. はい 2. いいえ

(5) お酒は飲みますか

1. ほぼ毎日飲む 2. 時々飲む 3. ほとんど飲まない
4. もともと飲まない

(6) タバコは吸っていますか

1. ほぼ毎日吸っている 2. 時々吸っている 3. 吸っていたがやめた
4. もともと吸っていない

(2) 介護について、あなたはどのような希望をお持ちですか。(○は1つ)

1. 家族や近隣、友人に支えられながら自宅で暮らしたい

2. 介護サービスを利用しながら自宅で暮らしたい

3. 特別養護老人ホームなどに入りたい

4. わからない

5. その他 ()

(3) あなたは、元気なうちは、どのようにしたいと思いますか。(○は1つ)

1. 自宅に住み続けたい

2. 子供や兄弟姉妹などの家またはその近くに住みたい

3. 老人ホーム (有料老人ホーム (※)、グループホームなどの施設) に入りたい

4. サービス付き高齢者向け住宅 (※) に入居したい

5. その他的高齢者向け住宅に入居したい

6. 上記1～5以外の住宅に移りたい (生まれ育ったところ、暖かいところなど)

7. わからない

8. 特にない

9. その他 ()

※「サービス付き高齢者向け住宅」は、主に月払いの賃貸借契約で、居室が広くバリアフリー対応のプライバシーが重視された民間の賃貸住宅です。サ高住、サ付きとも呼ばれ、自立している方も入居できるほか、安否確認、生活相談サービスや食事などのサービスが受けられるものもあります。

「有料老人ホーム」は、主に一括の前払金の利用契約のほか、月額の利用料が必要となるもので、食事や生活支援サービスが受けられます。個室ですが共同生活の要素が強く、種類によって介護サービスが受けられるものもあります。

どちらの施設も、要介護度が重度化した時は、住み替えが必要となる場合があります。

(4) あなたは、介護が必要になったときは、どのようにしたいと思いますか。(○は1つ)

※現在、介護を受けられている方は、今後の希望をお答えください。

1. 現在の住宅（自宅）に住み続けたい

上の設問で「1」を選んだ方へ。自宅に住み続けたい理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1
を
選
ん
だ
方
だ
け

1. 現在住んでいる地域に愛着があるから

2. 現在の自宅や土地を処分したくないから

3. 現在同居している家族と住み続けたいから

4. 友人・知人と離れたくないから

5. 新たな環境で生活するのは不安だから

6. 高齢者向け住宅に入居する費用（家賃など）を負担できないから

7. 高齢者だけで住む建物には住みたくないから

2. 子供や親族との同居またはその近くの住宅に移りたい

3. 介護保険で入所できる施設（特別養護老人ホーム、認知症グループホームなど）に入所したい

4. サービス付き高齢者向け住宅に入居したい

5. その他的高齢者向け住宅（有料老人ホームなど）に入居したい

6. 上記1～5以外の一般の住宅に移りたい（生まれ育ったところ、暖かい土地など）

7. わからない

8. その他（ ）

(2) あなたが、週に1回位で集まるような団体、サークル、クラブなど（高齢者だけが所属しているかどうかに限りません）に所属していますか。

1. はい

2. いいえ

【(2)で「1. はい」とお答えした方のみ】

(2-2) どんな団体、活動ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 自治会

2. 高齢者クラブ

3. 運動や体操の仲間

4. 茶飲み仲間

5. カラオケ、合唱グループ

6. 趣味の集まり

7. その他 ()

問 11 ボランティア活動について

(1) あなたは、ここ最近、ボランティア活動をしたことがありますか。

1. はい

2. いいえ

【(2)で「1. はい」を選んだ方のみ】

(2-2) どんな活動ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 見守り活動

2. 高齢者や障害者に対するボランティア活動

3. 子供や青少年に対するボランティア活動

4. 災害ボランティア活動

5. 道路・河川・公園などの清掃活動

6. 文化・芸術に関する活動（支援・指導含む）

7. スポーツに関する活動（支援・指導含む）

8. 国際交流・国際協力活動

9. その他（)

(2) - 1 市では介護ボランティア制度の導入 (※) を検討しています。あなたは、活動してみたいですか。

※介護ボランティアとは、介護支援に関わるボランティア活動を行った高齢者に対して、活動実績に応じてお金に変えることが可能なポイントが与えられるもので、施設の利用券や買い物などに利用できるものです。地域に貢献することで喜び感じながら、活動される方、ご自身の健康維持にもつながるものです。活動内容や、ポイントで何が可能となるかは、実施している自治体によって様々です。

1. ぜひやりたい 【2-2、3、4へ】

2. やってみてもよい 【2-2、3、4へ】

(2-2) 上の設問で「1」または「2」を選んだ方にお聞きします。
介護ボランティアをするにあたり、活動頻度はどのくらいがよいですか。

1・2を選んだ方だけ

1. 毎日

2. 週4～5回

3. 週2～3回

4. 週1回

5. 2週間に1回

6. 月1回

7. 上記以外 ()

(2-3) 上の設問で「1」または「2」を選んだ方にお聞きします。
介護ボランティアの1回あたりの時間はどのくらいがよいですか。

1. 6～8時間

2. 4～6時間

3. 2～4時間

4. 1～2時間

5. 1時間未満

6. 上記以外 ()

3. やりたくない 【2-5へ】 24頁へ

(2-4) 前の頁の設問(2-1)で「1」または「2」を選んだ方にお聞きします。やってみたい介護ボランティアの内容はありますか。

<p style="text-align: center;">意 向</p> <p>ボランティアの内容</p>	<p style="writing-mode: vertical-rl;">やってみたい</p>	<p style="writing-mode: vertical-rl;">どちらともいえない</p>	<p style="writing-mode: vertical-rl;">やりたくない</p>
<p><記入例> 見守り(安否確認、声掛け)</p>	1	2	3
【在宅の高齢者へのボランティア活動】			
1. 高齢者の話し相手、傾聴	1	2	3
2. 見守り(安否確認、声掛け)	1	2	3
3. 通院、散歩、買物など外出・移動における補助	1	2	3
4. 地域の行事の手伝い	1	2	3
5. 家の清掃、草取り等	1	2	3
6. ペットの世話、エサやり、預かり	1	2	3
7. その他()	1	2	3
【介護施設でのボランティア活動】			
1. 散歩、外出等移動における補助	1	2	3
2. お茶出し、食堂内の配膳、下膳など	1	2	3
3. 施設内やベッド周りの清掃など	1	2	3
4. 庭の草取りや植栽の手入れなど	1	2	3
5. イベント・行事手伝い(模擬店、会場設営など)	1	2	3
6. 歌・踊り等の披露、趣味の指導など	1	2	3
7. 利用者の話し相手、傾聴	1	2	3
8. 外出の同行など	1	2	3
9. その他()	1	2	3

(2-5) 22頁の設問(2-1)で「3. 介護ボランティアはやりたくない」を選んだ方にお聞きします。やりたくない理由は、次のどれですか。(○は3つまで)

1. 参加する時間的余裕がない
2. 他のボランティアで忙しい
3. 高齢者相手のボランティアはやりたくない
4. 一人では参加したくない
5. 具体的な内容が分からないと決められない
6. 健康、体力に自信がない
7. 活動場所までの交通手段がない
8. ボランティアには興味がない
9. ボランティアでポイント(お金)を得るのはおかしい
10. 面倒だから
11. その他 ()

(2) 現在のお住まいで生活を続けていく上で、地域でどのような手助けがあれば助かるとお思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 安否確認の声かけ

2. ちょっとした買い物やゴミ出し

3. 食事づくりや掃除・洗濯の手伝い

4. ちょっとした力仕事

5. 通院の送迎や外出の手助け

6. スーパーや病院などの送迎バス

7. 食料品・日用品の移動販売

8. 特にない

9. その他 ()

問 13 認知症の対策について

(1) 現在、市では、次の事業を行っていますが、以下について該当するものを選んでください。(それぞれ○は1つ)

	内容も含め詳しく知 っている	大 体 の 内 容 は 知 っ て い る	聞 い た こ と は あ る が、 内 容 は 知 ら な い。	知 ら な い
<記入例> GPS (徘徊高齢者家族支援サービス)	1	2	3	4
見守り支援ネットワーク 民間事業者が日常業務の中で安否確認を行います。	1	2	3	4
認知症サポーター 認知症のことを正しく理解し、認知症の人やその家族の方を温かく見守り支援する応援者です。市では「認知症サポーター養成講座」を開催しています。	1	2	3	4
認知症カフェ (うめカフェ) 認知症の人や、認知症の人を介護している方、認知症に関心のある人などを対象に、日頃の悩みや思いを語る場としてカフェを開催しています。	1	2	3	4
「青梅市認知症支援ガイドブック」(認知症ケアパス) 認知症の進行に応じて「いつ」「どこで」「どのような」対応のポイントや支援の体制があるかというケアの流れがわかるガイドブックです。	1	2	3	4
認知症家族会 認知症の方やその家族などが抱えるさまざまな悩みについて相談したり、家族同士が支えあうなど、交流を深める集まりです。市内に1団体あります。	1	2	3	4
徘徊高齢者家族支援サービス (GPS機器の貸与) 在宅で徘徊行動のみられる、またはそのおそれのある高齢者を介護する家族に対し、位置検索性のGPS機器と携帯電話電波網を使って徘徊高齢者の現在位置を探す専用端末を貸し出す事業です (利用料一部負担あり)。	1	2	3	4
地域包括支援センターによる見守り 在宅における介護の相談や独居等により見守りを必要とする高齢者の訪問等を行っています。	1	2	3	4
民生児童委員による見守り 独居高齢者や高齢者世帯の見守り等を行っています。	1	2	3	4

(2) 認知症の人が、安心して在宅で暮らせるために必要なものは何だと思われますか。(〇は3つまで)

1. 心配事を気軽に相談できる場所
2. 介護する人の負担を減らす取組み
3. 近所の人々の認知症への正しい理解
4. 近所で認知症の人や家族を見守る体制作り
5. 行方不明になった高齢者の早期発見の取組み
6. 認知症の人がいきがいを感ぜられる取組み
7. 認知症の人が利用できる介護サービスの充実
8. 特にない
9. その他 ()

(3) 認知症の人やその家族のために、地域においてあなたができることは何ですか。(〇は3つまで)

1. 認知症に関する講座を受け、認知症の正しい知識を得ること
2. 近所で困っている人に声をかける (話し相手になる)
3. 日頃から地域でのコミュニケーションを大切にする
4. 認知症サポーターになる
5. 自分自身の認知症予防を心がける
6. 高齢者施設でのボランティア活動 (話し相手やレクリエーション補助など)
7. 行方不明になった認知症高齢者を探す協力
8. 認知症家族会に対する協力
9. 特にない
10. その他 ()

(2) 市が行うべき災害時の対策は次のうちどれですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 地域住民によるお互い同士の声掛け推進
2. 日頃の見守り活動の実施（自治会や民生委員による声掛けなど）
3. 避難所のバリアフリー化（トイレの洋式化、段差解消など）
4. 高齢者に分かりやすい防災情報の日常的提供
5. 避難所内に、介護・医療用物資の備蓄
6. 高齢者に分かりやすい災害時の避難場所の周知など
7. 防災グッズの普及
8. 災害時における高齢者の受け入れ機関の強化・連携
9. ハザードマップの見直し
10. その他（）

問 15 フレイルについて

(1) 「フレイル」という言葉を知っていますか。

1. 言葉の意味を知っている
2. 聞いたことはあるが、意味は知らない
3. 知らない

(2) あなたは、フレイルや介護状態にならないために自身で取り組んでいることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

フレイルとは、人は年を取ると段々と体の力が弱くなり、外出する機会が減り、病 気にならないまでも手助けや介護が必要となってきます。このように心と体の働きが弱くなってきた状態をフレイル（きよじゃく虚 弱）と呼びます。

1. 健康診断の受診	2. 歯科検診の受診
3. 認知症検査の受診	4. 体操
5. 栄養改善（低栄養予防）	6. ウォーキング
7. スポーツジム通い	8. 脳トレ
9. 仕事	10. 趣味
11. 社会貢献・ボランティア	12. 人付き合い
13. その他（ ）	14. 特になし

(3) 今後、もっと取り組みたいことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 健康診断の受診	2. 歯科検診の受診
3. 認知症検査の受診	4. 体操
5. 栄養改善（低栄養予防）	6. ウォーキング
7. ジム通い（スポーツジム）	8. 脳トレ
9. 仕事	10. 趣味
11. 社会貢献・ボランティア	12. 人付き合い
13. その他（ ）	14. 特になし

問 16 高齢者福祉サービス全般について

(1) 各事業ごとに、利用状況と今後の利用希望について、該当するものを選んでください。(それぞれ○は1つ)

事業名	利用状況			今後の利用希望					
	利用したことがある	知っているが利用していない	知らなかった	利用したい	どちらともいえない	利用を希望しない			
						制度がよくわからないため	対象者ではないため	必要としないため	その他
<記入例> 訪問理美容サービス	1	②	3	1	2	3	4	⑤	6
地域包括支援センター 高齢者の多様な相談に総合的に対応します。	1	2	3	1	2	3	4	5	6
温泉保養施設の利用助成 市が指定した温泉保養施設を利用する場合に利用料の一部を助成します。	1	2	3	1	2	3	4	5	6
配食サービス事業 1食400円の自己負担で、週3回まで、ボランティア等により昼食の配送をします。	1	2	3	1	2	3	4	5	6
紙おむつの支給 紙おむつ等を月額8,000円を限度に現物支給します。給付費の1割は自己負担です。	1	2	3	1	2	3	4	5	6
緊急通報システム 急病や緊急事態のときに、無線発報器により救急車の出動などの救護が受けられます。	1	2	3	1	2	3	4	5	6

事業名	利用状況			今後の利用希望					
	利用したことがある	知っているが利用していない	知らなかった	利用したい	どちらともいえない	利用を希望しない			
						め制度がよくわからない	対象者ではないため	必要としないため	その他
火災安全システム 煙や熱を感知すると消防署への通報が入る機器を給付します。自己負担があります。	1	2	3	1	2	3	4	5	6
訪問理美容サービス 自宅で散髪等を受ける際の出張料金を助成します。	1	2	3	1	2	3	4	5	6
住宅改造費の助成 浴槽や洋式トイレの改造費用を一定基準まで、1～3割の自己負担で現物助成します。	1	2	3	1	2	3	4	5	6
日常生活用具の給付 歩行用のシルバーカーや入浴補助用具を一定基準まで、1～3割の自己負担で給付します。	1	2	3	1	2	3	4	5	6
寝具乾燥事業 寝具の自然乾燥が困難な世帯に月1回、寝具の乾燥を1割負担で行います。	1	2	3	1	2	3	4	5	6
福祉電話の設置 電話のない世帯の方に、電話設置にかかる費用を助成し、安否確認も行います。	1	2	3	1	2	3	4	5	6
家具転倒防止器具等の支給 地震による家具の転倒・落下などを防ぐため器具を支給します。	1	2	3	1	2	3	4	5	6

事業名	利用状況			今後の利用希望					
	利用したことがある	知っているが利用していない	知らなかった	利用したい	どちらともいえない	利用を希望しない			
						制度がよくわからないため	対象者ではないため	必要としないため	その他
高齢者クラブが行っている各種活動 ゲートボールやカラオケなどの自主活動があります。	1	2	3	1	2	3	4	5	6
敬老会 75歳以上の方の長寿をお祝いする会で、歌謡ショー等も行います。	1	2	3	1	2	3	4	5	6
シルバーマイスター制度 優れた技能や特技を持つ方を登録し、ボランティアとしてその技能等を広めてもらっています。	1	2	3	1	2	3	4	5	6

事業名	利用状況			今後の利用希望					
	利用したことがある	知っているが利用していない	知らなかった	利用したい	どちらともいえない	利用を希望しない			
						制度がよくわからないため	対象者ではないため	必要としないため	その他
梅っこ体操 青梅市オリジナルの介護予防体操で、青梅市民の歌に合わせた動作。DVDがあり中央図書館、高齢者支援課窓口で貸出可能	1	2	3	1	2	3	4	5	6
介護予防リーダー 市の養成講座を修了し地域で介護予防に主体的に取り組んでいけるよう運動ができる通いの場を開催します。	1	2	3	1	2	3	4	5	6
介護予防講演会 介護予防への関心を深め自らが取り組めることを目的に医師等の専門家を講師に招き講演会を行います。	1	2	3	1	2	3	4	5	6
介護予防講座 介護予防への関心を深め自らが取り組めることを目的に集団での運動や講義等を行います。	1	2	3	1	2	3	4	5	6
出前講座 市の施策や情報および技術的知識等を生かした講座を行います。	1	2	3	1	2	3	4	5	6

問 17 自由記入欄

(1) 今後の青梅市の高齢者施策についてのご意見等があれば、ご自由にご記入ください。

■■■以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました■■■

同封の返信用封筒に入れて投函をお願いいたします。